

文雅さんのアメリカレポート！

皆さん、こんにちは。アメリカに留学中の親川文雅です。新年度に入って初のレポートですので、新入生の皆さんからすると、見知らぬ人ですね。私のレポートの特徴は長いことだと思われるので、覚悟して読んでください。

さて、留学生活もあと1週間で切った今、私は学期末テストを受けています。先生によっては、テストではなく、一種のプレゼンテーションなどを生徒に行わせることで、テストの代わりとする人もいます。今回は、春休みに行った旅行の話や、今更ですが、私の学校の話をしたと思います。まずは、旅行の話から。

私のホストファミリーは毎年春にフロリダの祖母の家に1-2週間ほど滞在するのがお決まりだそうで、今年も、車で約12時間かけて、フロリダに行ってまいりました。フロリダに行った際にそこで驚いたのが、ジーザスランドという一種の遊園地があったことです。名前からわかるように、キリストについての遊園地なのですが、警備がディズニーランドよりも厳重でした。これが、昨今のテロに向けてなのか、ただの偶然なのかはわかりませんが、宗教の話は繊細になりがちな話題なのに遊園地を作ってしまったのだろうか、と疑問に思いました。ユニバーサルスタジオを訪れた際は、ディズニーランドとの大きさの違いに驚きました。ディズニーランドは、必ず車が必要とっていいほど、お土産コーナーに行くのに車が必要なほど広大な敷地がありました。その一方で、ユニバーサルスタジオは、車を使う必要性はないほどの、コンパクトな形でした。(それでも十分広いのですが。)敷地内には、あるテレビ局のアンケートセンターがあり、アンケートに答えると、10ドル分のスタジオ内限定のギフトカードがもらえるサービスがあり、結構太っ腹なサービスだと思いました。いろいろな地方から訪れる人々からデータを収集することができる、効率のいい方法だからTV局は一人一人に10ドルも渡すことができるのかもしれませんが。また、何か店側が不適切もしくは、失礼な対応をしたときは、サービスがもらえます。どうしてそうなったのかは述べませんが、私のファミリーは昨年失礼な対応をとられたらしく、今年の方はすべて無料になるチケットをもらっていましたし、私の読んだ記事の中には、体重オーバーでハリーポッターのアトラクションに乗れなかった人は、恥をかかせてしまったお詫びとして、その後一日のスペシャルパスをもらったと述べていました。私は日本のディズニーや、ユニバーサルに行ったことがないので、日本ではどのような形で詫びを示すのかわかりませんが、どの国も誠意の表し方というのはたいして違いがないものだということがわかりました。このように、留学をしていく中で、どんなに文化の違いがあったとしても、たまに同じところがあります。特に言語の中でそのようなものを見つけることがあります。それが私にとっては一番異なる文化を知ることの楽しみです。価値観の差異の中にも同じ部分があるというのはとても興味深く感じます。

次に、私の通っている学校について紹介したいと思います。簡単に言ってしまうと、私のホストスクールは典型的なアメリカの学校です。授業中にスナックをつまむことや、ドリンクを飲むことも可能、沖縄にある、アメリカンスクールと同じイメージととらえてもらえると幸いです。ですが、すべてのアメリカの学校がそうであるとは限りません。向陽高校のように、携帯を触ることが禁止の学校もあります。通っている区域や、公立か私立、州によっても、学校は違います。私の通っている区域では、高校に入るときに入試はなく、ただ住んでいる地域によって、入る高校が決まっています。また、18歳になった時に、高校を辞めれば、自分でやめることができるようになっています。それまでは、義務教育となっているようです。18歳になるまで、学校をやめる権利はないため、生徒の中には、授業を碌に聞かず、ただの時間潰しとして考え、スマホを四六時中いじっている人も多くいます。また、義務教育であるため、高校も無料で学ぶことができます。義務教育によって、強制的な行動をとられることへの不満と、日本の学生同様、いくつかの教科を学ぶ必要性を見いだせないにもかかわらず、とらなくてはいけない憤りや、無料であるがゆえに有難みを忘れがちなことが彼らに真摯な態度を保つことを難しくさせているのかもしれませんが。また、アメリカでも、ほかの言語(スペイン語やフランス語)を学ぶのが必修となっていますが、多くの人がただ学ぶだけで、第2言語として、コミュニケーションをとれるほど上達するわけではないそうです。どの国も、言語習得の上で同じような問題を抱えているのかもしれませんが。

今回も宣言通り、まとまりのない長文になってしまい、すみません。聞いた話によれば、向陽祭は7月にあるそうですね。参加できることに喜んでます。新しい2年理数科の皆さん、これからよろしくお祈りします。

